

## 下水道 何でもクエスチョン?

Q: 雨水は下水に流してよいものなの?

A: 下水道には、汚水(トイレの水や生活排水)と雨水を同じ管に集めて下水処理場へ流す「合流式」と、汚水は下水処理場へ、雨水は雨水管や水路等を経由し河川などへ流す「分流式」があります。

「合流式」は汚水と雨水を同一の管渠で流すことによって、雨水による浸水対策も同時に行えるという特徴があり、下水道が早くから普及した東京や大阪などの大都市で多く採用されました。しかし、この方式では大雨時に汚水の処理が不十分なまま放流されるといった問題が発生し、また、雨天時の汚水処理費用を増大させるなど、大都市ではこれらに対する改善策に苦慮しています。

西条市は「分流式」を採用しています。汚水管は汚水だけを流すように造られているため、雨水を汚水管へ流すと、大雨時に汚水があふれる被害が発生するほか、下水処理場に負担をかけ、故障の原因や汚水処理費用等のコストを増大させることになります。

雨水は汚水管へ絶対に流さないでください。

下水道についての疑問を下記までお寄せください

市庁舎本館下水道工務課 下水道維持係 TEL0897-52-1576

日本下水道事業団四国総合事務所 TEL089-927-7271

E-mail Nagatani@jswa.go.jp

**竹林整備をお手伝いします**

暗く荒れた竹林は、ごみの不法投棄の場となったり、森林としての機能を失ったりすることが懸念されています。県では地域の竹林整備が進むよう、伐採した竹を粉碎処理できる小型移動式チップパーをボランティア団体に無償で貸し出しており、市内の「竹林をよくする会」がこの機器を借り受けて、竹林の整備をお手伝いしています。



▲小型移動式チップパーによる竹の粉碎処理

竹を粉碎したチップは堆肥などにも活用できます。個人所有の竹林の整備に手助けが必要な方はご相談ください。

■問合せ  
竹林をよくする会(前)  
TEL 0897-15313778

## 9月10日は「下水道の日」

下水道は良好な生活環境の確保や公共用水域の水質保全など、市民生活に重要な役割を担っています。

快適で住みよいまちづくりのため、下水道事業のご理解とご協力をお願いいたします。

### ●1日も早く下水道に接続しましょう!

現在、市内では約5万9,000の方が下水道を利用できますが、その利用率は約88%(約5万2,000人)で、まだ下水道に未接続の家屋が多く見られます。

下水道が使えるようになった地域の皆さんが下水道に接続することで、初めて地域一帯の生活環境の改善が進み、下水道整備の効果が現れてきます。

下水道が使えるようになった地域で、まだ未接続のご家庭は、1日も早く下水道に接続しましょう。

### ●接続工事は必ず市の指定工事店で

下水道に接続する工事は、衛生上とても大切な工事ですので、市の指定工事店でなければ行えません。指定工事店以外での工事は無資格工事となり、工事のやり直しや、過料(違反に対する金銭)を科せられる場合があります。

#### ■融資あっせん制度をご利用ください

市では、下水道への接続工事をする際、工事1件につき30万~40万円を限度額(工事内容で異なります)とする、工事資金の融資あっせんを行っています。

### ●下水道は正しく使用しましょう!

下水道にビニールや残飯などの異物や油などが流れ込むと、下水管や処理施設の故障の原因となり、維持管理費の増大につながります。

下水道はみんなで使う財産です。次のことに注意して、下水道を大切に使いましょう。

- ・排水口に網などを付けて、異物を流し込まない。
- ・油は紙でふき取り、もえるごみで出す。
- ・月1回程度、汚水ます内の油やごみを取り除く。

### 下水道相談所を開設します

下水道への接続方法や融資制度など、下水道についての相談に市の下水道担当職員がお答えします。

#### ■日時・場所

●水見公民館 9月11日(木) 10時~12時

●禎瑞公民館 9月11日(木) 14時~16時

### 下水道いろいろコンクール作品募集

下水道をテーマにした作品を募集します。各部門の中から国土交通大臣賞などの作品が選ばれます。

#### ■募集部門・対象

○絵画・ポスター、作文、書道、新聞部門:小・中学生

○標語部門:資格制限なし

■応募期限 11月6日(木)必着

※作品は下水道担当課が取りまとめて主催者へ送付します。

詳しくは、担当課へお問い合わせください。

■主催 (出)日本下水道協会、(協)日本水道新聞社

お問い合わせ先

市庁舎本館下水道業務課 下水道業務係 TEL0897-52-1224

東予総合支所建設管理課 下水道係